

尚々去年も

御状、今度市兵殿ニも

御状被下忝奉存候

貴様弥御無為之由目

出度候、拙者も無為ニ

罷在候、重_而御上り

之時分不相替

可得御意候、去年ハ

初_而御越万首尾

能大慶仕候、此表

御用之儀候ハ、可被仰下候

御無沙汰仕候間敷候

以上

去年八月廿六日之

御状拝見、早々御

報可申處何角_与

取紛及延引候

五月廿一日之御状

村川市兵衛殿持参

拝見、殊扇子一箱

三本入被懸御意

遠方御心入之段忝

存候、被仰下御

紙面委細得其意候

諸事被入御念被

仰遣候由、御紙面即

四郎五郎ニ為申聞候、満

足被申候、将又私儀も

無事ニ罷在候、猶

期後音之時候、恐惶

謹言

龜山庄左衛門

八月四日

□□（花押）

大屋九右衛門様

御報